

2021年度 自己点検・評価チェックシート 学部・研究科名： 法学部

※学部・研究科ごとに作成してください。

確認事項1 3つのポリシー		
(1) 3つのポリシーを教授会・運営委員会等で確認した	<input checked="" type="checkbox"/> 確認した	2022年4月、5月 会議名：法学部運営委員会
	<input type="checkbox"/> 確認していない	
(2) 3つのポリシーは学生や社会に公表されている	<input checked="" type="checkbox"/> 公表されている	<input type="checkbox"/> 要項 <input checked="" type="checkbox"/> HP <input type="checkbox"/> パンフレット <input type="checkbox"/> その他 ()
	<input type="checkbox"/> 公表されていない	公表予定時期：

確認事項2 学修成果		
(1) 学修成果を設定している	<input checked="" type="checkbox"/> 設定している	⇒確認事項(2)、(3)を記入
	<input type="checkbox"/> 設定していない	
(2) 学修成果の内容	<input checked="" type="checkbox"/> 各学部・研究科の DP と関連付けて設定している <input checked="" type="checkbox"/> 複数の方法で根拠に基づいて測定することが可能である <input checked="" type="checkbox"/> 知識、スキル、態度をバランスよく含んでいる <input checked="" type="checkbox"/> 「学生は、～することができる」といった形式にするなど、わかりやすく記述している	
(3) 学修成果を明示している	<input checked="" type="checkbox"/> 明示している	<input type="checkbox"/> 要項 <input checked="" type="checkbox"/> HP <input type="checkbox"/> パンフレット <input type="checkbox"/> その他 ()
	<input type="checkbox"/> 明示していない	年 月 明示予定

◆明示している学修成果

(1)法に関する知識・理論を体系的に理解する力

法学に関する多種多様な知識（判例を含む）および理論を体系的に理解する力

(2)適切な法規範を発見し、それを合理的に解釈して適用する力

多種多様な法規範の中から、解決すべき法的問題に関係する法規範を適切に探し出し、それを合理的に解釈したうえで、法的問題の基礎にある個別具体的な事実に正しく適用することのできる力

(3)事実を的確に把握し、それを法的に適切に評価・構成する力

法的問題の基礎にある個別・具体的な事実を正確に捉え、その上で、それを法的観点から適切に評価し、かつ、構成することのできる力

(4)新たに生起する問題を発見し、それを法的に適切に解決する力

社会関係のグローバル化等により変動する事実・社会現象をより広い視野から適切に捉え、そこから新たに生じうる問題を法的観点から言語化またはモデル化し、それを合理的に解決する解を論理的に説明して提案する力

(5)新たな法規範を帰納し、将来に向けた適正な法的ルールを創造する力

既存の法規範・法的ルール・法制度では適切に捉えきれず、解決することのできない課題を見出し、当該課題の基礎にある個別具体的な事実から新たな法規範を帰納し、将来に向けた適正な法的ルールを創造する力

(6)自律と寛容の精神

自主独立の精神を持って自他の個性・価値観の相対性を認め、公正な視点で多様性を受容する姿勢

(7)健全な批判精神

社会の諸事象を多面的に捉え、既存の考え方・解決策を健全に批判し、将来志向の新たな提案を行う姿勢

(8)コミュニケーション力

日本語のみならず、外国語の知識および運用力をも活かし、問題の解決を図るために、他者との意思疎通および相互理解を実現する力

(9)国際性

価値の多様性を尊重し、多様な価値観を有する世界の様々な人々と協働して、全地球的規模の問題や世界の各地で具体的に発生する様々な問題の解決に当たることができる姿勢

< 3つのポリシー・カリキュラム・入試制度の変更 >

※2020年度4月以降に変更を決定した項目があれば記載してください。本チェックシートの別項目で記載している場合は不要です。

項目	変更時期	変更内容	変更理由
ディプロマ・ポリシー カリキュラム・ポリシー	2022年5月	ディプロマポリシーに学修成果を明示し、その過程で既存の記載内容を見直した。学修成果の明示によりカリキュラムポリシーもそれに対応する記載に変更した。	ディプロマポリシー、カリキュラムポリシーについて、新たに設定した学修成果に関連付けて分かりやすく公表するため

